

本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
2022年			
1月 21日(金)	第67回日本水環境学会セミナー 「水環境におけるビッグデータ・AIの活用」	オンライン	本号
26日(水)	独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC) 旧松尾鉱山新中和処理施設40周年記念シンポジウム 「北上川から、環境新時代を考える」	盛岡	本号
3月 4日(金)	21-1 高分子と水・分離に関する研究会 2021年度界面動電現象研究会	オンライン	本号
7日(月)～8日(火)	第29回海洋工学シンポジウム	オンライン	44巻12号
16日(水)～18日(金)	第56回日本水環境学会年会	富山(オンライン)	本号
18日(金)	第56回日本水環境学会年会併設全国環境研協議会研究集会	オンライン	本号
6月 23日(木)～24日(金)	第27回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会	横須賀	本号
9月	第25回日本水環境学会シンポジウム	東京	
11日(日)～15日(木)	IWA World Water Congress & Exhibition 2022	コペンハーゲン	本号

会員登録データ変更の届け出について（お願い）

住所、所属変更等、本会に登録されているデータに変更のあった場合には、ホームページの会員専用ページ (<https://www.jswe.or.jp/member/>) よりご登録の変更をお願い申し上げます。メールアドレスの登録がない方、登録アドレスを忘れた方は、メール (member@jswe.or.jp) または Fax にてお問い合わせください。お電話での変更のご連絡は受け付けません。会員は年度毎（4月→3月）の扱いで、退会のお手続きがない場合には、自動的に会員登録が継続となります。

また2013年度より特別正会員制度も新設されています。この制度は、満65歳以上で、水環境関連分野に従事、または関心を有し、本会に対し功労のあった個人を対象とするもので、学会コミュニティにおいて、継続的に知識や経験を活かした活動に取り組んでいただくために設けられたものです。資格要件など詳細は本会WEBサイト (<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>) をご覧ください。

本会関連行事

第 56 回日本水環境学会年会 参加申し込み案内

第 56 回日本水環境学会年会を次の要領で開催いたします。多数の参加申し込みをお待ちしております。

1. 概 要

内 容 一般研究発表（オンラインでの口頭発表，オンラインでのポスター発表）

期 日 2022 年 3 月 16 日（水）～18 日（金）3 日間

会 場 富山大学（オンライン開催）

内 容 一般研究発表（口頭発表とポスター発表）などが下記の要領で行われます。ポスター発表のコアタイムは 16 日と 17 日に分けて実施されます。年会優秀発表賞（クリタ賞）の審査対象の発表は 17 日，年会学生ポスター発表賞（ライオン賞）の審査対象の発表は 16 日です。

3 月 16 日（水）：口頭発表，ポスター発表，ライオン賞の発表と審査

3 月 17 日（木）：口頭発表，ポスター発表，クリタ賞の発表と審査，特別講演，受賞者発表（水環境文化賞・みじん子賞・クリタ賞・ライオン賞・国際活動賞（いであ活動賞）・国際招聘賞（JSWE- IDEA Water Environment International Exchange Award）），オンラインセミナー，会員企業・研究機関等就職説明会

3 月 18 日（金）：口頭発表，オンラインセミナー

2. 年会参加申し込み案内

事前の参加申し込み（予約申し込み）が必要です。すでに発表を申し込まれた方も，改めて参加申し込みが必要です。なお，発表申し込みやクリタ賞，ライオン賞の募集は終了しました。

(1) 申し込み方法

本会のホームページ（<http://www.jswe.or.jp/>）の「イベント」の「年会」にある『年会への参加のお申し込み』でお申し込みください。予約申し込みの期限は**2022 年 2 月 28 日（月）（送信有効）**です。オンライン開催のため，当日申込はありません。なお，インターネットによる予約申し込みについて不都合のある方は，学会事務局，年会担当までお問い合わせください。

(2) 年会参加費

年会参加費 第 56 回年会（オンライン）特別価格

第 56 回年会（オンライン）の参加費は下記のとおりです。

参加費 (冊子版なし)	正 会 員（不課税）	5,000 円
	学生会員（不課税）	2,000 円
	非 会 員 一般（課税，税込み）	15,000 円
	学 生（課税，税込み）	3,000 円
参加費 (冊子版有)	正 会 員（不課税）	8,000 円
	学生会員（不課税）	5,000 円
	非 会 員 一般（課税，税込み）	18,000 円
	学 生（課税，税込み）	6,000 円

申し込み後に参加費を下記のいずれかの指定口座に送金ください。振込み手数料はご負担ください。また，送金者名は申込時の名義と同じにし，公費等による支払いで送金者名が機関や機関代表者となる場合には，別途，ご連絡をお願いします。請求書が必要な場合は申込時にその旨および宛先，送付先をご記入ください。

2022 年 3 月 7 日（月）までにご送金を確認できない場合は参加できません。ご入金確認までに郵便振替（ゆうちょ銀行への送金含む）は 2～7 日，三菱 UFJ 銀行への振込は 1～3 日かかります。

銀行口座

三菱 UFJ 銀行 市ヶ谷支店 普通預金

口座番号：4 9 4 8 5 2 7

名義：公益社団法人日本水環境学会

名義カナ：シヤ）ニホンミズカンキョウガツカイ

振替口座（ゆうちょ銀行）

口座番号：0 0 1 8 0 - 5 - 5 6 4 1 2 7

加入者名：公益社団法人日本水環境学会

(3) 講演集の電子化について

2015 年度（第 50 回）から，日本水環境学会年会の講演集は電子ファイル（ダウンロード方式）版が標準になりました。追加料金での冊子版講演集のご提供も予定していますが，印刷数には限りがあります。講演集の公開日（発行日）は年会開催日の 1 週間前を予定しています。

(4) 参加証／講演集引換券の送付

ご入金の確認については E-mail にてお知らせします。その E-mail に講演集ダウンロードのための ID とパスワードが記載されています。冊子版の講演集を希望された方には年会開催後にお送りいたします。

3. 発表される方へ

口頭発表およびポスター発表のいずれも講演集の原稿（講演要旨原稿）を作成していただきます。原稿書式はホームページ <http://www.jswe.or.jp/event/lectures/index.html> をご参照ください。執筆要領，執筆例，テンプレートを掲載しています。

発表申込が日本語の場合は講演要旨も日本語で，英語の場合は講演要旨も英語で作成してください。講演集原

稿の題目、発表者名は申し込み時と同じにしてください。講演集原稿の内容が申し込み時と異なる場合には、発表をお断りすることがありますのでご注意ください。共同発表者の記載漏れ、氏名（フリガナ、漢字）の間違いについても十分ご留意のうえ、間違いがあった場合には、発表受付番号と登壇者氏名を明記の上、nenkai@jswe.or.jp に速やかにご連絡ください。

作成方法 原稿枚数はA4判1枚(図表も含む)とします。ファイルサイズの上限は800 kBです。

提出方法 学会ホームページよりご提出ください。

個人会員（会員専用ページ）：

(<https://www.jswe.or.jp/member/index.php>)

団体会員：

(<https://www.jswe.or.jp/member/Ctl-2-17.php>)

提出期限 2022年1月20日（木）アップロード完了を期限とします。以降は原稿を受け付けません。

著作権 講演集に掲載された要旨の著作権は、本会に帰属します。

口頭発表、ポスター発表ともにZoomを用いたオンライン発表となります。講演日時は学会ウェブサイトに掲載予定です。口頭発表は1演題につき**発表10分、質疑応答5分**を予定しています。ポスター発表は事前提出ポスター掲載・閲覧と当日のコアタイム（ショートプレゼンテーションとブレイクアウトルームでの質疑）になります。一般ポスター発表コアタイムは、3月16日（水）または3月17日（木）のいずれか指定の日時（1日のみ）です。クリタ賞の審査対象発表は3月17日（木）、ライオン賞の審査対象発表は3月16日（水）の指定の日時です。

登壇者（ポスター発表の代表発表者を含む）の変更は、事前にご連絡の上、共同発表者に限ります。年会学生ポスター発表賞の発表者については、変更のご連絡が遅れると発表自体をお断りすることがあります。

4. 研究集会について

年会期間中に行う場合は、オンラインミーティングの設定をいたしますので下記にお問い合わせください。

研究集会についての問い合わせ先

日本水環境学会第56回年会係

E-mail：nenkai@jswe.or.jp

5. 特別講演のご案内

下記の特別講演会を予定しています。

日時 2022年3月17日（木）15:15～16:15（予定）

講師 丁子 哲治

富山高等専門学校／鹿児島工業高等専門学校
名誉教授

題目 持続可能性社会を目指した水環境研究

共催 NPO法人エコテクノロジー研究会

参加費 無料（日本水環境学会年会の参加登録がない場合でも参加可能です。）

6. オンラインセミナー

1) 学生向けセミナー「水環境ビジネスガイダンス」（産官学協力委員会）

水環境に関わる仕事の内容・やりがい等について、第一線で活躍する技術者などの生の声に触れられるガイダンスセミナー

日時 2022年3月17日（木）12:20～13:20（予定）

参加費 無料

※詳細は学会HPの年会情報にてお知らせします。

2) 学生ならびに会員向けセミナー

「水環境分野におけるジェンダー平等・ダイバーシティの推進（仮）」（男女共同参画推進委員会）

水環境分野の企業・団体におけるジェンダー平等・ダイバーシティの推進状況について話題提供をいただき、参加者のオンライン交流をはかります。お気軽にご参加ください。

日時 2022年3月18日（金）12:20～13:20（予定）

会場 年会オンライン会場

参加費 無料

申込方法 年会参加者は無料で参加できます。当日の話題としてご希望等があれば、男女共同参画委員会 jswe-eg@jswe.or.jp に氏名、所属、年代（学生の方は学年）を記載の上ご連絡ください。

※詳細は学会HPの年会情報にてお知らせします。

7. オンライン懇親会

年会2日目の夕方（表彰式後）にオンライン懇親会を予定しています。詳細は学会HPに掲載予定です。年会参加登録者は無料で参加が可能です。

8. オンラインツアー（バーチャル見学会）

富山の水環境をオンラインで紹介するバーチャル見学会を予定しています。詳細は学会HPに掲載予定です。

9. 年会参加証明書の発行について

継続技術者教育（CPD）の観点から、要望に基づき年会参加証明書を発行します。年会参加証明書の発行を希望される方は、事前にnenkaicom@jswe.or.jpにご連絡ください。

10. 学生向け会員企業・研究機関等就職説明会

日本水環境学会の団体会員である企業・研究機関等による学生向けの就職説明会を開催予定です。

日時 2022年3月17日（木）13:30～16:00（予定）

会場 年会オンライン会場

参加費 無料

詳細は学会HPに掲載予定です。

11. 問い合わせ先

（公社）日本水環境学会年会係

〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7

グリーンプラザ深川常盤201号

Tel：03-3632-5351 E-mail：nenkai@jswe.or.jp

第 56 回日本水環境学会年会併設 全国環境研協議会研究集会

第 56 回日本水環境学会年会において、水環境分野の行政施策や調査研究の一層の充実を図るため研究集会を開催します。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

主 催 全国環境研協議会

日 時 2022 年 3 月 18 日（金）午前

場 所 オンライン開催

対 象 全国環境研協議会会員機関関係者および第 56 回日本水環境学会年会参加者

内 容 第 1 部 特別講演（2 題）

川上智規氏（富山県立大学）

脇岡靖明氏（国立環境研究所）

第 2 部 一般発表

（全国環境研協議会会員による発表）

参加費 無料（事前参加申込必要）

問い合わせ先

全国環境研協議会企画部会事務局

石川県保健環境センター（担当：堅田）

Tel：076-229-2011 Fax：076-229-1688

E-mail：hokan@pref.ishikawa.lg.jp

【学会設立 50 周年記念事業】

第 67 回日本水環境学会セミナーのご案内 「水環境におけるビッグデータ・AI の活用」

ビッグデータや AI（人工知能）といった単語をニュースや新聞報道等で見かけることが珍しくなくなり、世の中の様々な分野で急速に導入が進んでいます。当然、こういった技術は水環境に関する実務や研究においても今後ますます活用されるものと考えられます。水環境に関連する分野におけるビッグデータや AI の活用はどこまで進んでいて、どのような発展が期待されるのか。本年度は「水環境におけるビッグデータ・AI の活用」と題し、第 67 回日本水環境学会セミナーを開催することといたしました。当日はデータサイエンスの現状、水環境関連分野の活用例、さらにはビッグデータを活かすための情報基盤の整備について等、各分野の専門家をお招きし、最新の状況についてご講演いただきます。

主 催 日本水環境学会

後 援 全国環境研協議会

期 日 2022 年 1 月 21 日（金）9:55～16:30

オンライン開催（Zoom システム予定）

プログラム：

9:55 開会挨拶

第 1 部：基調講演

10:00-11:00 ビッグデータと社会

東京大学大学院工学系研究科 鳥海不二夫

第 2 部：水処理分野での事例

11:00-11:40 単槽型硝化脱窒プロセスの ICT・AI 制御
による高度処理技術について

メタウォーター株式会社 中村高士

11:40-12:20 AI を活用した下水処理場運転操作の支援技術の紹介

株式会社明電舎 鮫島正一

～昼休み～

第 3 部：水環境関連分野での事例

13:30-14:10 衛星データ等の広域空間情報を用いた災害状況把握 株式会社パスコ 下村博之

14:10-14:50 農業用排水機場の水位予測とダム湖の水温予測に用いるための AI モデルのロバスト化

農研機構農村工学研究部門 木村延明

～休憩～

第 4 部：デジタルトランスフォーメーションのための基盤整備

15:00-15:40 政府のデータ戦略と社会の基盤データ整備
デジタル庁データ戦略統括 平本健二

15:40-16:20 河川環境行政の動向と環境 DX の展望について

国土交通省 水管理・国土保全局

河川環境課 大角一浩

16:20- 閉会挨拶

*プログラムは現時点での予定で若干変更されることがあります。ご了承ください。詳細につきましては随時学会ウェブサイトでご案内します。

参加費 学会設立 50 周年記念事業として

日本水環境学会の会員の方は無料

非会員 3,000 円（税込）（一般、学生同額）

事前参加申込のみ（当日参加はできません）

参加申込方法 以下の登録フォームにて

1 月 14 日までにお申し込みください。

登録：https://forms.gle/BAHu5csVGjdHK6ta8

もしくは、FAX、E-mail、またはハガキに①参加者氏名②氏名フリガナ③ご所属先名④E-mail アドレス⑤電話番号⑥会員の場合は会員番号⑦参加証明書の発行希望有無をご記入の上、1 月 14 日までに下記宛てお申し込みください。

また、参加費を 1 月 14 日までに振込みください。入金を確認後、参加証（E-mail）をお送りいたします。

参加費振込先

三菱 UFJ 銀行 市ヶ谷支店（普通）0754950

（公社）日本水環境学会セミナー口

シャ）ニホンミズカンキョウガツカイセミナーグチ

セミナー参加証明書の発行について

継続技術者教育（CPD）の観点から、要望に基づきセミナー参加証明書を発行します。参加証明書の発行（PDF・後日メール送信）を希望される方は参加申込み



の際にその旨を申し出てください。

申し込み・問い合わせ先

(公社) 日本水環境学会 事務局セミナー係

〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7

グリーンプラザ深川常盤 201 号

TEL: 03-3632-5351 FAX: 03-3632-5352

E-mail: seminar_info@jswe.or.jp

第 27 回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会

本研究集会は地下水・土壌汚染の実態・原因・経路の調査から、汚染物質の移動機構の解明、汚染による影響やリスクの評価、汚染の防止対策・修復技術・修復評価、地質等に起因する自然由来の汚染や放射性物質による汚染に関する国内最大規模の研究発表会として、地下水・土壌汚染問題の様々な課題について研究成果や事例発表、意見交換、技術交流、情報収集、人材育成や学習の場としての機能を果たして参りました。これまで毎年、150 件を超える研究発表等や特別講演、企業展示などが行われ、大勢の方々のご参加をいただいております。

このたび第 27 回の研究集会を下記のとおり開催することとなりました多くの皆様に、ご発表やご参加をいただきますようご案内申し上げます。

主 催 日本地下水学会、日本水環境学会、廃棄物資源循環学会、地盤工学会、土壌環境センター

期 日 2022 年 6 月 23 日 (木) ~ 6 月 24 日 (金)

場 所 横須賀市文化会館 (神奈川県横須賀市深田台 50)

内 容 (予定) 口頭発表とポスター発表とを組み合わせた研究発表、特別講演、企業展示、懇親会

発表/参加申し込み方法 土壌環境センターのホームページ上で必要事項を入力してお申し込みください。
(<http://www.gepc.or.jp/>)

発表申込締切 2022 年 1 月 20 日 (木)

事前参加申込締切 2022 年 5 月上旬

参加費 一般: 10,000 円 (12,000 円), 学生: 3,000 円 (4,000 円) ※括弧内は当日受付の場合

詳細 URL <http://gepc.or.jp/kenkyu/27th/>

問い合わせ先

第 27 回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会事務局 担当: 木下 (kinoshita@gepc.or.jp)

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 KS ビル 3 階

(一社) 土壌環境センター内

Tel: 03-5215-5955 Fax: 03-5215-5954

※内容は変更になることもありますので、土壌環境センターの HP で必ずご確認ください。

IWA 関連行事

World Water Congress & Exhibition 2022 Copenhagen

主 催 The International Water Association (IWA)

期 日 2022 年 9 月 11 日 (日) ~ 15 日 (木)

場 所 デンマーク, コペンハーゲン

詳細 URL <https://www.worldwatercongress.org>

他学会関連行事

JOGMEC 旧松尾鉱山新中和処理施設 40 周年記念シンポジウム 「北上川から、環境新時代を考える」

主 催 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGMEC)

後 援 経済産業省, 環境省, 日本水環境学会ほか

期 日 2022 年 1 月 26 日 (水)

場 所 メトロポリタン盛岡ニューウイング (盛岡市)

プログラム

- (1) 講演 (岩手県): 「松尾鉱山の鉱害防止事業について - 岩手県の環境保全の取り組み -」
- (2) 講演 (JOGMEC): 「山と川, 地球を守ること - 我が国の鉱山開発と鉱山環境保全への取り組み -」
- (3) 講演 (早稲田大教授 所千晴): 「SDGs, CN から見る「水」の問題 - SDGs を踏まえた将来の鉱害防止事業の在り方 -」ほか

それ以外は以下詳細 URL をご参照ください。

申し込み方法 詳細 URL から申し込み

参加申込締切 2022 年 1 月 14 日 (金)

参加費 無料

詳細 URL https://www.jogmec.go.jp/news/release/news_08_00008.html

問い合わせ先

JOGMEC 金属環境事業部企画課 平井, 古川

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-10-1

Tel: 03-6758-8032 Fax: 03-6758-8062

E-mail: ticket@ matsuo-neutralization40th.jp

21-1 高分子と水・分離に関する研究会 2021 年度界面動電現象研究会

主 催 高分子学会, 高分子と水・分離に関する研究会

協 賛 界面動電現象研究会

期 日 2022 年 3 月 4 日 (金) 9:30 ~ 17:30

場 所 オンライン開催

プログラム 以下詳細 URL をご参照ください

申し込み方法 学会ホームページからお申し込みください。
<https://member.spsj.or.jp/event/>

参加申込締切 2021 年 3 月 4 日 (金)

参加費 企業 11,000 円, 大学・官公庁 5,500 円, 学生

2,200円会員（名誉・終身・フェロー・ゴールド・シニア）
2,200円，高分子と水・分離に関する研究会メンバー無料
詳細 URL <https://www.eng.bres.tsukuba.ac.jp/colloid/research-unit/elkinjp20220304.pdf>

問い合わせ先

高分子学会 21-1 高分子と水・分離に関する研究会係
〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9 新富町ビル 6F
Tel：03-5540-3771 Fax：03-5540-3737

おしらせ

2021 年度「論文賞」および「論文奨励賞」の 受賞候補者の募集について

これらの賞の選考については，論文賞および論文奨励賞選考委員会に対し，会員による推薦制度を設けております。下記のとおり，会員各位からのご推薦を期待しています。詳細につきましては，学会事務局までお問い合わせください。

1. 応募要件

〈論文賞〉

水環境分野における学術・技術的に優れた一連の研究に基づく論文を発表した会員個人に対して贈られます。

1) 被推薦資格：本会の会員にして，受賞年度（2021 年度）の 4 月 1 日現在において満 40 歳以上の者

2) 対象論文：本会会誌（水環境学会誌，Journal of Water and Environment Technology），国際水協会会誌（Water Research, Water Research X, AQUA: Water Infrastructure, Ecosystems and Society, Water Science and Technology, Water Supply, Journal of Hydroinformatics, Journal of Water and Health, Journal of Water and Climate Change, Water Reuse, Journal of Water Sanitation and Hygiene for Development, Hydrology Research, Water Practice and Technology, Water Policy, Water Quality Research Journal, Water Resources and Economics, Water Resources and Industry, H₂Open Journal, Blue-Green Systems）に，2021 年 12 月までの 3 年間に公表された審査付論文

〈論文奨励賞〉

水環境に関する研究が独創的であり，将来を期待される会員個人に対して贈られます。

1) 被推薦資格：本会の会員にして，受賞年度（2021 年度）の 4 月 1 日現在において満 40 歳未満の者

2) 対象論文：本会会誌（水環境学会誌，Journal of Water and Environment Technology），国際水協会会誌（Water Research, Water Research X, AQUA: Water Infrastructure, Ecosystems and Society, Water Science and Technology, Water Supply, Journal of Hydroinformatics, Journal of Water and

Health, Journal of Water and Climate Change, Water Reuse, Journal of Water Sanitation and Hygiene for Development, Hydrology Research, Water Practice and Technology, Water Policy, Water Quality Research Journal, Water Resources and Economics, Water Resources and Industry, H₂Open Journal, Blue-Green Systems）に，2021 年 12 月までの 2 年間に公表された審査付論文

2. 提出書類 ①被推薦者の氏名，住所，所属，略歴等，②論文名，掲載雑誌名（巻号，ページ数を含む），③推薦理由書（1,000 字以内），④参考資料等，⑤推薦者の氏名，住所，所属（すべての提出書類の書式は自由です）

3. 提出期限：2022 年 2 月 10 日（木）

4. 提出先：〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7

グリーンプラザ深川常盤 201 号

（公社）日本水環境学会「論文賞および論文奨励賞」係
E-mail：info@jswe.or.jp

「水環境国際活動賞（いであ活動賞）」の募集

本会では，水環境分野での国際交流・国際協力の促進を目的として，本会の活動趣旨に沿っており，かつ優れた国際的な活動として選定されたものを「水環境国際活動賞（いであ活動賞）」として顕彰し，その費用の一部または全額を助成致します。助成の対象者を下記のとおり募集致します。奮ってご応募願います。

なお，この助成制度は「いであ株式会社」殿のご出捐（ご寄付）により実施するものです。

〈募集の手引き〉

応募資格 本会の個人正会員

助成内容 本会の活動趣旨に沿った優秀な国際的な活動に対して助成を行う。活動例としては，1) 海外での調査・研究活動，2) 海外または国内での，海外の話題を対象としたシンポジウムや出版等の研究情報の普及・交流活動，3) 海外または国内での，国際的なシンポジウム等の研究集会（オンライン含む）の開催等。

助成金額 30 万円（上限）

助成期間 2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

（活動期間が 2023 年度にわたっても可）

助成対象件数 1 件

応募方法 助成を希望する本人が，以下の提出書類を作成し，期限までに郵送（簡易書留）または E-mail (kubota@jswe.or.jp) で提出してください。応募受付の連絡が 3 日以内でない場合は学会事務局にご連絡願います。

提出書類（書式は自由）

- ・応募者の氏名，会員番号，連絡先住所，TEL，FAX，E-mail，所属，略歴，研究業績（主な発表論文リストや国際的な活動実績）（A4，1 ページ程度）
- ・活動の内容を示す計画書（目的，計画，期待される成果を含め A4，2 ページ程度）

- ・必要経費の概算書（活動全体にかかる経費（自己資金を含む）と本会からの助成希望金額を明記してください）

提出期限 2022年1月14日（金）必着

提出先 〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7

グリーンプラザ深川常盤 201 号
（公社）日本水環境学会 水環境国際賞選考委員会
（簡易書留で封筒表に「水環境国際活動賞」と朱書きしてください）

E-mail (kubota@jswe.or.jp) での提出も可（件名に「水環境国際活動賞」と記載してください）

合否通知 選考結果については、2022年2月までに応募者に通知いたします。

その他 受賞者には活動に関する報告書を作成し、学会へ提出していただきます。

第44巻(A)11号(2021)特集企画編 「COVID-19 タスクフォースの活動成果と 産学官での社会実装に向けた動き」 別刷り配布のお知らせ

この度、第44巻(A)11号(2021)の特集企画編「COVID-19 タスクフォースの活動成果と産学官での社会実装に向けた動き」の別刷を作成しました。当該企画の趣旨を踏まえて、さらに広くご活用いただくために、教育・公益的な目的でのご利用を希望する方へ別刷を無償配布いたします。

別刷をご希望の方は①会員番号（非会員の方は非会員とご記入ください）②所属 ③氏名 ④送付先住所 ⑤使用目的（具体的に）⑥希望部数を明記のうえ、日本水環境学会事務局まで電子メール（kikaku@jswe.or.jp）にてお申込みください。先着順に受け付けます。なお、今後PDF版の公開も予定しています。詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

北海道大学大学院地球環境科学研究院 統合環境科学部門

テニユアトラック付き助教（任期付）の公募

募集人員 テニユアトラック付き助教（任期付）1名

所 属 大学院地球環境科学研究院 統合環境科学部門 環境適応科学分野

専門分野 生物学もしくは化学を基盤とする環境負荷分析技術、汚染低減・修復技術、環境リスク評価、生体影響評価等

応募資格 着任時点で博士の学位を有し上記専門分野で優れた研究業績を有すること。大学院において英語で教育できること

採用予定日 2022年6月1日以降のできるだけ早い時期

応募方法 封筒表面に「教員応募」と朱書きし、レターパックプラスあるいは簡易書留。

応募期限 2022年1月17日（月）必着

詳細 URL https://www.hokudai.ac.jp/introduction/3_tikyukankyo-jokyo-JPN1014.pdf

問い合わせ先

北海道大学大学院地球環境科学研究院

統合環境科学部門 沖野 龍文

〒060-0810 札幌市北区北10条西5丁目

Tel : 011-706-4519 E-mail : okino@ees.hokudai.ac.jp

水生生物調査法に関する冊子等のご案内

本会では、環境省水・大気環境局と国土交通省水管理・国土保全局編の水生生物による水質判定に関する冊子と下敷きを販売しております。これらは、小・中学生をはじめ、一般の方々にも身近な自然に接しながら、水辺の環境を理解していただくために大いに役立っております。水生生物調査法にご関心のある方に、広くご利用いただくようお願いいたします。購入ご希望の方は、下記「購入申込書」にご記入のうえ、E-mail または Fax にてお申し込みください。学会ホームページ（下記 URL または QR コード）からも「購入申込書」をダウンロードできますのでご利用ください。

(<https://www.jswe.or.jp/community/booklet/index.html>)



記

定価表（円）

品 名	価 格
1. 川の生きものを調べよう（冊 子）	173 円（税抜 158 円）
2. 川の生きものを調べよう（下 敷）	180 円（税抜 164 円）

送付先 1 ヶ所あたりの購入数が合計 500 部以上の場合は、当方で送料を負担いたします。
500 部未満は実費をご負担願います。

【申込先】 公益社団法人 日本水環境学会

〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7 グリーンプラザ深川常盤 201 号

Tel : 03-3632-5351 Fax : 03-3632-5352 E-mail : infobio@jswe.or.jp

購 入 申 込 書

品 名	価 格	購入数
1. 川の生きものを調べよう（冊 子）	173 円（税抜 158 円）	部
2. 川の生きものを調べよう（下 敷）	180 円（税抜 164 円）	枚

送付先 1 ヶ所あたりの購入数が合計 500 部以上の場合は、当方で送料を負担いたします。
500 部未満は実費をご負担願います。

上記のとおり購入を申し込みます。

（西暦） 年 月 日

〔送り先〕

所 在 地 〒

名 称

担当者名 電 話 FAX

支払い方法（いずれかに○印）（ 銀行振込 または 郵便振替 ）

* お振り込みの際の振込手数料はご負担をお願いいたします。

* 請求書の様式、宛先、納入日、その他ご指定がございましたらご記入ください。